

(参考)

令和5年度五木地域森林整備推進協定のあらまし

- 4月1日 期間満了による協定の更新
全体構想の改定
- 6月29日 第1回WG会議を開催
○当署署長をはじめ各協定事務担当者等の異動あり
○新たな協定に基づく事業計画の協議
○全体構想は改定したが、ロードマップは継続する
○協調出荷について、今回の計画では4社から計画が出されているが、災害復旧、中間土場などの問題が残っており、実施については危惧される。
○4年ぶりの現地検討会を次のWG会議と併せて実施することが決定
- 10月20日 ランバーやまとヒアリング
○人吉工場の操業は、令和7年4月を見込んでいる
○人吉工場では出材に関して協定を結ばねばならない
○原木調達については、既に進めている
- 12月13日 現地検討会を開催
(大型ドローン、GNSSによる周囲測量、3Dレーザによる立木調査)
- 12月14日 第2回WG会議を開催
○現地検討会で使用した各機器の能力や精度、価格などについて意見交換
・大型ドローンやGNSS測量機器について導入を検討する社あり
○今年度の事業実行において計画より遅れている協定者あり(特に協調出荷)
・路網の災害復旧が間に合わなかった
・現場と中間土場との位置が悪い
・本年度の作業区域はヒノキ林分のため協調出荷へは出せなかった
○伐採面積の増加により、穂木が不足している
・小花粉苗木について知りたい
○次回、運営会議の開催日を決定